

エリア MASTER CLASS in 兵庫

日時：2018年 **11**月 **3**日（土） 15:00～17:10

場所：ホテルオークラ神戸 3階「有明」

〒650-8560 神戸市中央区波止場町2番1号 TEL：078-333-0111

15:00～ Opening Remarks

峰 隆直 先生 兵庫医科大学 循環器内科 准教授

一般演題1

15:10～15:40

座長

江尻 純哉 先生 神戸市立西神戸医療センター 循環器内科 医長

演者

竹内 素志 先生 医療法人社団 竹内内科 院長

『リアルワールドから見た 心房細動と心不全』

一般講演2

15:40～16:10

座長

吉本 明弘 先生 神戸市立医療センター中央市民病院 腎臓内科 部長

演者

藤井 秀毅 先生 神戸大学医学部附属病院 腎臓内科 講師

『腎臓内科医からのメッセージ ～抗凝固療法の注意点～』

特別講演

16:10～17:10

座長

嶋根 章 先生 兵庫県立姫路循環器センター 循環器内科 部長

演者

家子 正裕 先生 北海道医療大学 歯学部内科学分野 教授

『薬物プロファイルからみたアピキサバンの特徴』

講演会終了後、情報交換会をご用意しております
主催：ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社 ファイザー株式会社

リアルワールドからみた心房細動と心不全

医療法人社団竹内内科 竹内素志



リアルワールドからみた高齢者心房細動の予後

兵庫心房細動ネットワーク(HAF-NET) 初期解析結果

兵庫聖大¹、福沢公二¹、木内邦彦¹、竹内素志²、吉田明弘³

¹: 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座
循環器内科学分野 不整脈先端治療学部門

²: 医療法人社団 竹内内科

³: 北播磨総合医療センター 循環器内科



[背景・目的]

超高齢化社会を迎えたわが国にあって心房細動患者の増加が予測される。心房細動患者の予後規定因子を明らかにする目的で、心房細動患者の脳卒中発症と心不全発症に着目し年齢別に検討した。

[対象]

2008年1月から2018年4月に当院を受診した**連続310例**のうち

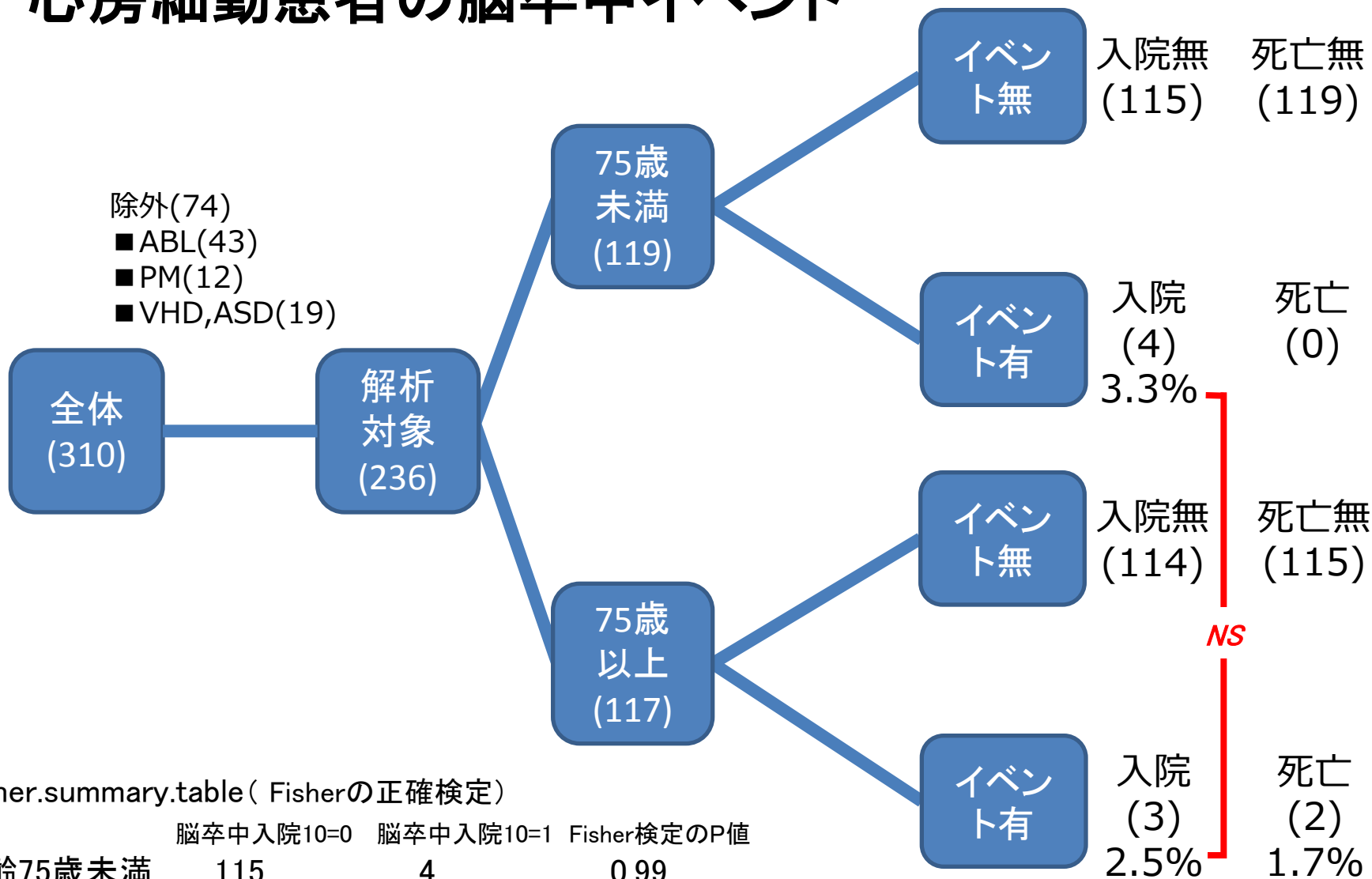
- ・先天性心疾患4例
- ・心臓手術の既往15例
- ・永久ペースメーカー留置術後12例
- ・カテーテルアブレーション術後43例

上記74例を除外した**連続236例**（平均年齢73.8歳、男性58%）

の心房細動患者を対象とし、初診時の臨床的背景、CHADS₂スコア、H₂ARDDスコア、血液生化学検査結果（NT-proBNP）、心臓超音波検査結果（左房径）を年齢別（75歳未満群と75歳以上群）に比較し心房細動患者の予後について検討した。平均観察期間は70ヵ月。

		非弁膜症性心房細動患者
N		236
年齢		73.8歳
男性		58.4%
CHADS ₂ スコア		1.85点
心房細動タイプ	発作性	66.3%
	慢性	33.6%
平均観察期間		70.0ヶ月

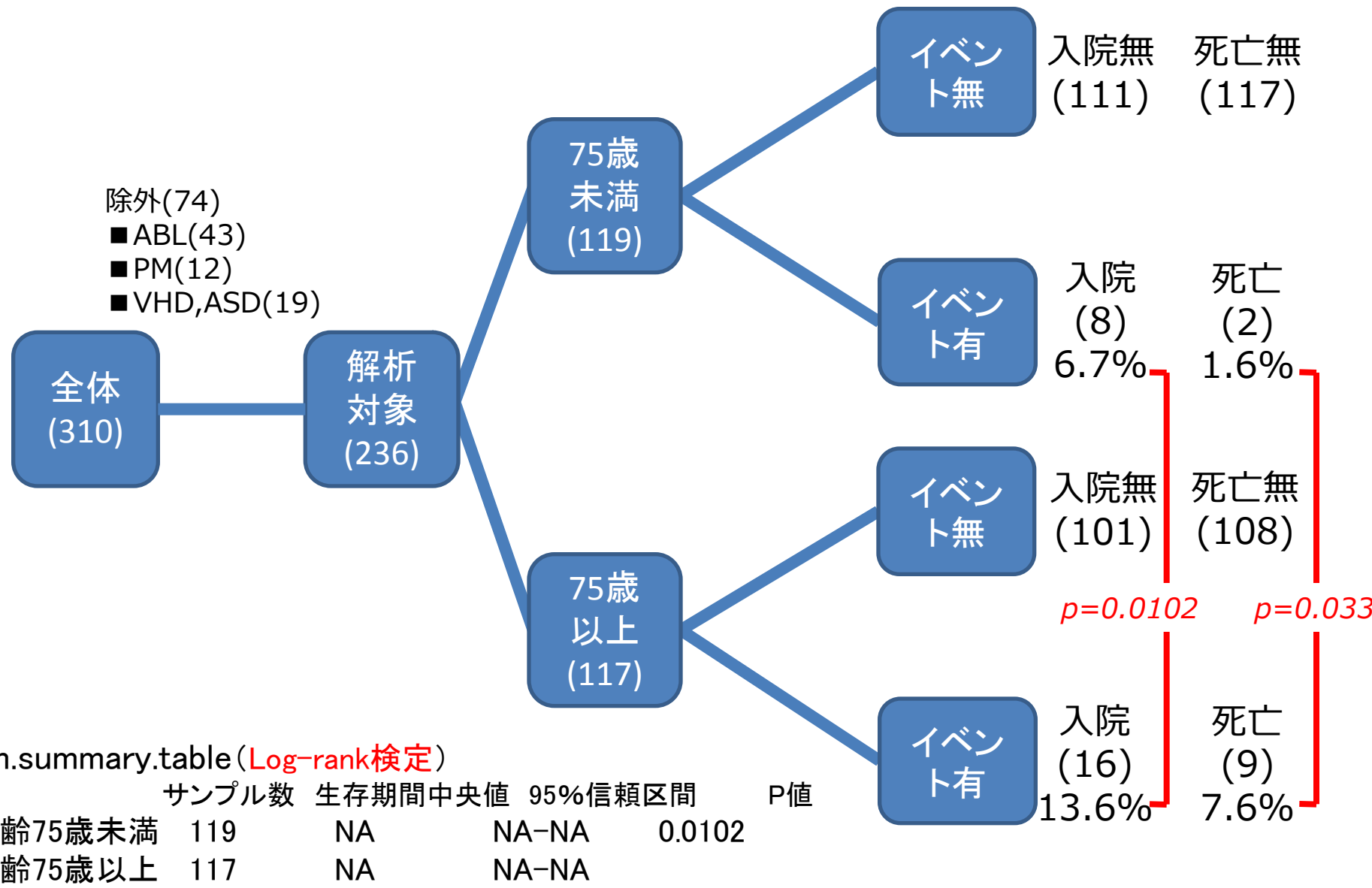
心房細動患者の脳卒中イベント



Fisher.summary.table (Fisherの正確検定)

	脳卒中入院10=0	脳卒中入院10=1	Fisher検定のP値
年齢75歳未満	115	4	0.99
年齢75歳以上	114	3	

心房細動患者の心不全入院と予後



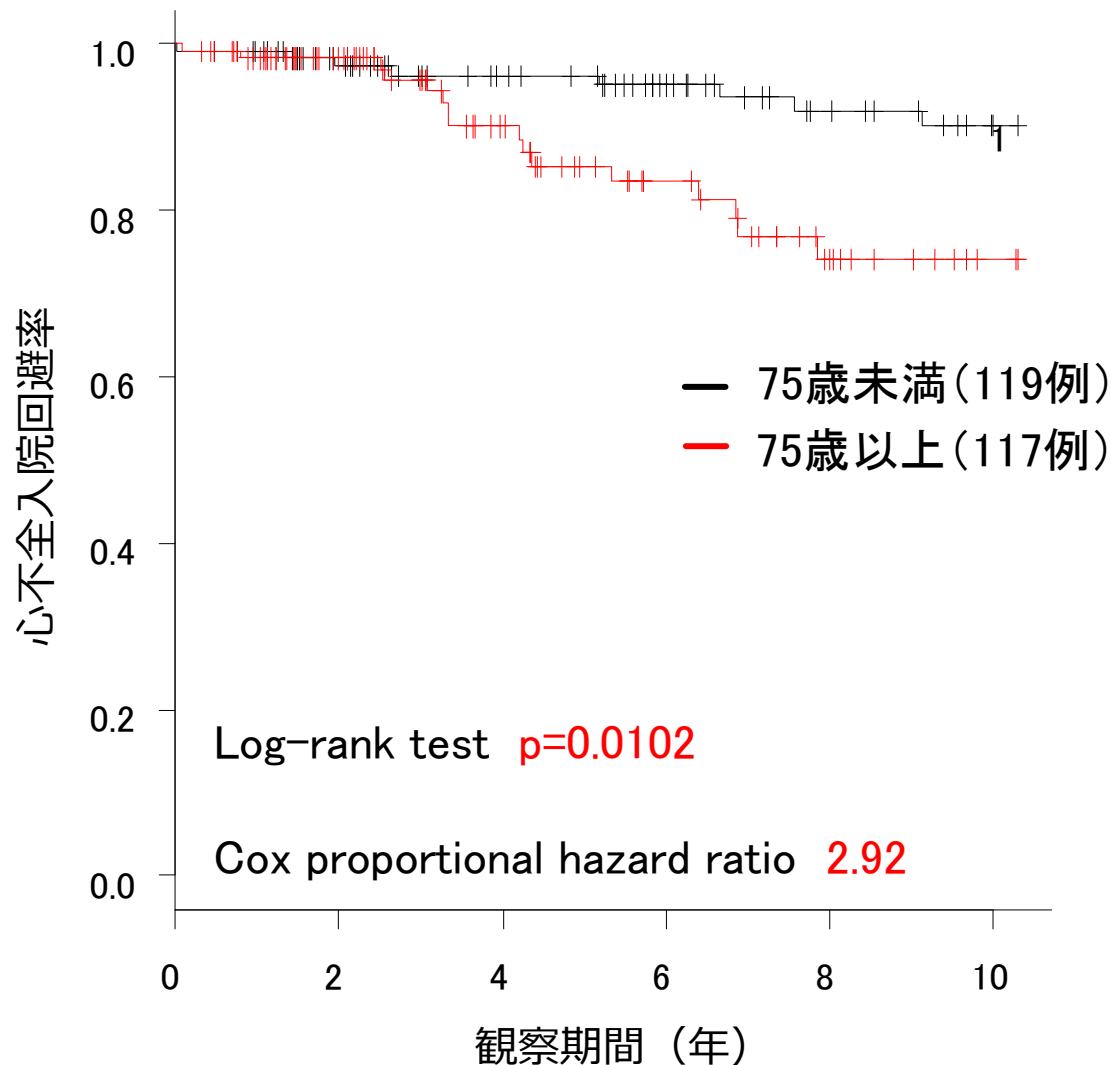
km.summary.table(Log-rank検定)



心房細動患者の心不全入院

75歳未満心房細動患者群 vs 75歳以上高齢心房細動患者

Kaplan-Meier曲線



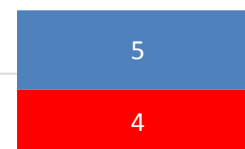
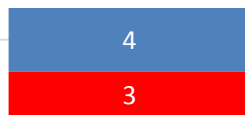
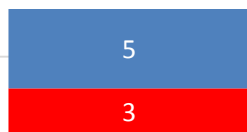
心不全入院をきたした心房細動患者の 左室駆出率による病型分類と基礎心疾患の違い

HFrEF
<40%

HFmrEF
40%<50%

HFpEF
50%<

死亡・非死亡



■ 死亡 ■ 非死亡

基礎心疾患

